

(様式 6 - 1)

実績概要 (ホームページ掲載用)

研究又は活動のテーマ	防災訓練イルミネーション点灯式
助成事業者	みやざき自転車活用研究会
代表者	会長 奥口 一人

(目的)

西都市では「記紀の道」の整備を進め近年中には完成を予定している。市民の憩いの場並びに西都原古墳群とつなぐ「観光道」としても期待は大きい。

当会は「記紀の道」と中心市街地をつなぐ「桜川遊歩道」を毎月第一日曜日に市民で清掃活動している。

そこで市民に活動にもっと関心を持ってもらい参加してもらう為に桜川遊歩道の出発場所である中心市街地の「あいそめ広場」にて「災害発生時訓練」と冬の風物詩「イルミネーション点灯」を合体させる事業を開催し、地域活性化を図る。

① 「緊急避難用 タンデム車 (二人乗り自転車) 体験試乗会」

宮崎県は、2014年から一般公道を走れるようになった「タンデム車 (二人乗り自転車)」は、健常者が前方に乗り、日頃自転車に乗る事が困難な高齢者や障がい者の方が後部座席に乗る事により、移動手段として活用できる。そこで、近年中の発生が心配される南海トラフ巨大地震発生時に「高齢者」「障がい者」の皆さんも避難出来る「タンデム車 (二人乗り自転車)」体験試乗会を開催し、避難訓練並びにふれあいの場とする。

② 災害発生時緊急用「ガス発電機」調理体験並びに自転車発電「イルミネーション点灯式」

巨大地震発生時に電力供給がストップした場合を想定した「ガス発電機」等を使った体験調理実習等の市民の関心が高く参加しやすい防災訓練を当会長が所属している「消防団」「防災士」のネットワークを活かし実施する。

また、クリスマスシーズンに合わせた「イルミネーション点灯」では自転車のペダル漕ぐことにより自家発電する環境に優しい「イルミネーション点灯」させる。以上を合体させて、幅広い年齢の市民に楽しく、もしもの時に対応出来る体験会を開催し市民の防災意識を高める。

(概要)

開催期間：2019年12月21日（土）～2020年3月1日（日）

* クリスマスイルミネーション点灯式は
2019年12月21日（土）15:00～20:00開催

* 自転車のペダルを漕ぐ事により自家発電する装置は2020年3月1日まで稼働。

天候：雨

開催場所：西都市小野崎通り「あいそめ広場」特設会場一帯

開催内容：

- ① 「タンデム車（二人乗り自転車）」体験試乗会を開催し、避難訓練並びにふれあいの場と実施したが、雨天の為に活動範囲が限られた。
- ② 災害発生時緊急用「ガス発電機」調理体験並びに自転車発電「イルミネーション点灯式」

巨大地震発生時に電力供給がストップした場合を想定した「ガス発電機」等を使った体験調理実習を行った。並びに自転車のペダルを漕ぐことにより自家発電する環境に優しい「クリスマスイルミネーション点灯式」を行った。

自転車のペダルを漕ぐ事により自家発電する装置の映像は、地元小学校の授業でも紹介され、Web上にもアップした。

また、衝撃的な映像が流れて多くの皆さんが心を痛めた首里城火災からの一日も早い復興を願いチャリティー募金活動も合わせて行い、改めて災害への備えの大切さを考える機会となった。

一般市民、消防団、防災士 約350名の来場があった。